

令和7年度使用中学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【保健体育】

1 採択教科用図書

- 東京書籍

2 採択理由

(1) 東京書籍は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 保健体育科の目標を達成するために、学年ごとに「保健編」の2つの章と「体育編」の1つの章でまとめてあり、特に学習内容と関わりある時期に学ぶことができるような構成の工夫が見られる。
- 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、単元冒頭にある「見つける」では日常経験や既習事項を基に課題を捉えさせることで、主体的に解決に取り組むことができる工夫が見られる。
- 生徒にとっての分かりやすさについては、読みやすい文字の大きさや行間に配慮し、多彩なデジタルコンテンツを必要に応じて活用できる等、使いやすく分かりやすい工夫が見られる。

(2) 東京書籍は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 生徒が、これまでの学びや経験を生かすことについては、各章のはじめに、小学校との系統性や関連する小学校の学習内容が示され、また、各小単元の「見つける」では、日常経験や小学校で学習したことを基に考えさせたり、話し合わせたりする導入の工夫が見られる。
- 「健康を守る社会の取組」において、保健・医療機関の機能や役割、保健活動が掲載されており、「広げる」では、地域の広報誌やウェブページを活用し、自分の住んでいる地域と関連付けて考えられるような工夫が見られる。

椎葉村教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、東京書籍の教科用図書が最適であるとして採択した。